

幸福の基盤は家庭にあり

幸福の基盤は夫婦にあり

幸福の基盤は『愛』にあり

幸福の基盤は『傾聴』にあり

幸せは、妻や夫や子供など日々顔を合わせる方の中にあります。

愛するとは相手の全行動を許すことです

相手は完全に自由な存在です

相手の全存在を100%赦すことです

「赦す」には、罪を赦すという意味があります

相手を100%受け入れることです

なんでそこまでしなきゃいけないの？

あなたは完全に完璧なお方なのではないですか？

愛されることだけを要求してきませんでしたか？

他人の足りないところばかりを指摘してきませんでしたか？

他人の欠点ばかりが気になってしかたなかったのでしょうか？

お互い様じゃないのでしょうか？

不完全な者どうしが、なぜか縁合って、一緒になるのでしょうか

実は、幸せになるのは超かんたんなのです。男も女も関係ありません。なぜなら、これが幸せだという現象は存在しないんです。「私は幸せだ」と思った瞬間に幸せになれるのです。幸せはそう思う『感情』だからです。

一人でいると人は幸せで居られるのです。二人以上になると幸せが崩れてしまうのです。何故なら幸せは常に他人が握っているからです。でも一人でいると愛することも出来ないし、お役にも立てないし、寂しいし、進歩も向上もしないから連れ合いを探すのです。矛盾してますね。

結婚はお互いが幸せを与え合って成り立つんですね。相手が幸せをくれないからって、相手もそう思っていますよ。お互い様ですからね。苦勞しあいましょうよ。幸せは笑顔を与えることで得られるんですけれどね。苦勞するから、人間成長するんです。魂を磨くために結婚する、または異性と付き合うんです。異性はお互いに、魂を磨きあう『素晴らしい砥石』と思うと、我慢できますよ。我慢したくないですか？我慢はいやですか？

でも、大いなる存在（神）は、そんなあなたを赦して赦して赦し続けて、水と空気と食べ物と住まいを与えて下さっています。いちばん我慢しているのは、神さまです。はい。